

学校名	下諏訪社中学校		
ホームページURL	生徒数 254 名		
(1) テーマ 「郷土を知ろう」 テーマの分類 () 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・ <u>同一学年</u> ・3～4年 5～6年・学校・ その他 () 該当学年 2 年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい ・郷土下諏訪を愛する生徒の育成を願って取り組んだ			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・特産品、温泉、伝説民話、文化財、旧道、産業の6コースから1つを選び、さらにそれぞれのコースの中に設定された学習問題を選び、事前学習を深める中から自己の課題を見つけ、その課題解決のために、一日を使って地域学習に出かけた。学習の結果は、参観日に公開し、小グループごと28の発表を行った。 時数(27)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・学年職員6名を各コースに配置した。 ・週で各教科との時間調整を行った。 ・担当職員も一緒に学習に参加したが、人数の多いコースでは昼食場所をチェックポイントとし、安全面に配慮した。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・現地調査活動は、修学旅行の裏で行った。 ・事前学習も修学旅行の特別日課を集中して利用した。 ・地域の方々が大変協力的であった。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・学習冊子を各自に持たせ、事前学習から現地調査、発表まで記録として残した。 ・下諏訪巡り新聞として、各自A4版1枚を仕上げ全員分を冊子としてまとめた。 ・発表は各グループ3分間とし、その中でいかに分かりやすく発表するかを考えさせた。 ・事前学習の記録や現地調査、発表、冊子など評価の場面は多く、個々の成長を見取ることができた。			
(8) 成果と課題 ・事前学習では次々と疑問点が出て、追求意欲が高まった。しかし、個々の課題がすわらないまま友達との学習課題についていく生徒も見られた。 ・現地調査では、生徒の追求意欲が高く評価も高かった。取り組みの良さに感心し、わざわざ電話や手紙を学校まで寄せてくださった方もいた。 ・「13年間生きてきて、こんなに下諏訪が素晴らしいところだったとは」の生徒の一言につける活動であった。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題